



八幡鍍金工業株式会社

2016年度 環境活動レポート

(2016年4月～2017年3月)



エコアクション21

認証・登録番号0004215

(2009年10月 2日 登録)

(2015年10月 2日 更新)

作成： 2017年3月31日

改訂：

環境方針

<環境理念>

我々八幡鍍金工業株式会社は金属表面処理の事業活動の中で、環境保全を重要課題として再認識し10年, 50年, 100年後も自然と共存できる企業体制を構築していく事を環境理念として環境方針を掲げ、経営者及び従業員一同一丸となって継続的に環境との共存を推進します。

<環境保全への行動指針>

当社 金属表面処理の事業活動である防錆処理による環境負荷の低減のみならず作業工程を見直し、より一層環境との共存の為に次の様な環境方針を定めます。

1. 環境関連法令及び、条例などの規制事項を順守します。
2. 以下について環境目標及び実施計画を立て、企業体制を継続的に改善し、積極的に環境負荷低減に努めます。
 - ①温室効果ガスである二酸化炭素の低減
 - ②節水の積極的な取り組み
 - ③希少金属・化学物質使用量の削減
 - ④産業廃棄物の減量
 - ⑤事務用品のグリーン購入
3. 当社で働くすべての従業員に環境方針を周知します。
4. 環境方針及び環境活動レポートをホームページにて公開し常時閲覧可能にします。

制定日：2008年11月18日
改定日：2012年05月12日

八幡鍍金工業株式会社

代表取締役社長

八幡順一

□登録事業所の概要

(1) 事業所名及び代表者名

八幡鍍金工業株式会社 代表取締役社長 八幡順一

(2) 所在地

本社:東京都江戸川区平井5-20-9 工場:東京都江戸川区篠崎町3-33-11

(3) 環境管理責任者氏名及び担当者連絡先

担当者:八幡 直人 TEL:03-3617-7707 責任者:八幡 浩二 TEL:03-3670-2120

(4) 事業内容 (認証・登録の範囲)

金属製品等のめっき、塗装および表面処理加工

めっき等種類:ダブルニッケル・黒ニッケル・クロム・黒クロム・代用金・各種ブロンズ・各種つや消し・本金・無電解ニッケル・PTFE複合

環境対応処理:無電解ニッケル(RoHS対応)

(5) 事業の規模

活動規模	単位	2005年		2006年		2007年		2008年		2009年度		2010年度		2011年度		2012年度		2013年度		2014年度		2015年度		2016年度	
		平井	篠崎	平井	篠崎	平井	篠崎	平井	篠崎	平井	篠崎	平井	篠崎	平井	篠崎	平井	篠崎	平井	篠崎	平井	篠崎	平井	篠崎	平井	篠崎
主要製品 処理面積	m ²	ダブルのみ				ダブル+シングル																			
		1360.87	1451.12	1752.557	1567.289	1042.102	1281.764	1483.878	1413.875	1449.78	1388.609	1329.959	1319.954												
従業員	人	11	29	11	28	11	29	10	28	10	27	10	27	10	26	9	27	9	27	9	27	9	26	9	26
		40		39		40		38		37		37		36		36		36		36		35		35	
床面積	m ²	平井工場 716.58						+		篠崎工場 963.44						=		全工場 1680.02							

(6) 事業年度 2005~2008年:1月~12月 2009年度~:4月~3月

□主な環境負荷の実績

項目	単位	工場	2005年	2006年	2007年	2008年 (基準)	2009年度	2010年度	2011年度	2012年度	2013年度	2014年度	2015年度	2016年度
二酸化炭素排出量 (エネルギー総量)	kg-CO2 /年	平井	56,298	56,529	56,024	58,137	50,221	51,033	50,287	48,331	46,888	43,988	42,983	45,024
		篠崎	471,556	497,116	498,271	462,298	320,213	363,338	411,766	418,668	402,677	383,721	368,333	371,458
	C02 排出係数				0.375	0.375	0.375	0.375	0.375 (暫定値)	0.375	0.375	0.375	0.375	0.375
産業廃棄物排出量	t/年		31.4	33.9	34.9	32.5	4.8	5	8.6	11	14.7	9.6	24.5	15.8
総排水量	m ³ /年	平井	932	893	883	785	593	598	609	567	551	526	451	456
		篠崎	11,361	11,397	10,746	9,039	6,888	7,798	8,001	7,852	8,321	8,829	7,928	7,727

環境目標及び取組計画と評価 2016年度

環境項目	環境取組計画の内容	環境目標	事業所	実行責任者	2009年度実績	2010年度実績	2011年度実績	2012年度実績	2013年度実績	2014年度実績	2015年度実績	2016年度			評価	
					目標	実績	達成率	目標	実績	達成率						
二酸化炭素の削減	電気使用量	①電気ヒーター間欠による節電 ②メンテナンスによる電力負荷低減(ベアリング、ベルト等) ③不要な電灯、電化製品のオフ	対前年度比1%削減	平井	加藤(貴)	70.8	67.6	49.8	49.7	52.6	53.2	52.5	52	55.2	94.2%	○ 良い結果が出たので継続していきたい
		①不要な機材ポンプ局所排気装置のスイッチオフ ②メンテナンスによる電力負荷低減(ベアリング、ベルト等) ③不要な電灯、電化製品のオフ		篠崎	伊藤(寿)	596	609	570.9	561.8	562.3	553.8	505.3	500	545	91.8%	○ 1年間を通して90%以上を維持できた。仕事が少なくてもメンテナンス等を行い、良い達成率を維持できるようにしていきたい。
	ガス使用量	①乾燥釜効率化 ②釜、または熱交の清掃(熱交換率Up)	Kg-CO2/百万円CO2/売上	平井	加藤(貴)	87.3	80.7	73.7	69.3	66.7	65.1	60.8	60.2	67.2	89.6%	○ 良い結果が出たので継続していきたい。
		①ボイラー稼働時間の短縮 断熱剤等による保温・余熱で流せる所はボイラーを切る		篠崎	大日向	847	901.6	880.8	918.9	905.3	883.1	842.1	834	883	94.4%	○ 現状維持を心がけ、効率良く作業をする様にしたい。
節水対策	水道使用量	①漏水箇所防止の徹底	対前年度比3%削減	平井	八幡(直)	2.7	2.4	2.2	2.1	2.1	2.1	1.7	1.65	1.81	91.2%	○ 良い結果が出たので、来年度も同じ節水取組計画を続けていく。
		①高圧洗浄機導入による、清掃作業の効率化 ②各ライン内の水洗オーバーフロー水量の見直し ③各ライン内の水洗タンク更新周期の研究 ④必要ない水は止める		篠崎	山崎	17.4	19.6	18.1	17.8	18.8	19.7	16.6	16.1	16.5	97.6%	○ これからも継続していきたいと思います。
				工水	山崎	13.6	12.5	11.1	11	12.6	14.6	13.4	13	14	92.9%	○ これからも継続していきたいと思います。
産廃物の軽減	産業廃棄物	①持ち込み梱包剤の再利用 ②事務所等の事務用紙の再利用 ③ゴミを社内に溜めない	対前年度比1%削減	平井	加藤(貴)	2.25	1.85	1.49	1.94	1.61	1.65	1.12	1.11	1.39	79.9%	△ 良い結果が出たので継続していきたい。
		①持ち込み梱包剤の再利用 ②事務所等の事務用紙の再利用 ③必要無いものは入庫せず、無駄な廃棄物を出さない		篠崎	佐藤	10.3	7.5	7.7	10.1	9.4	10	8.2	8.1	9.1	89.0%	○ 途中評価が悪い時もあったが、再利用などをすすんできたと思うので続けていきたい。
	汚泥	①スラッジを乾燥し、含水量をなるべく減らす。 ②鍍金液をこぼさず、なるべく回収する		篠崎	大日向	22	21	31.3	40.4	55.5	37.4	92.6	91.7	62.3	147.2%	○ 途中から回収したスラッジの量の書類が出してもらえなくなった為、達成率が上がってしまった。検討する必要があると思う。
化学物質削減	ニッケル金属	①効率のよいラインへのNiめっき製品の移動 ②Niめっき液回収の効率化 ③Niチップの落下防止	対前年度比2%削減	篠崎	伊藤(寿)	27.9	27.4	30.1	28.5	27.3	29.1	22.7	22.2	21.3	104.2%	○ Niメッキの電気管理と回収の効率、そしてNiチップの落下防止を意識した作業の結果が出たと思う。更に徹底していきたい。
	銅金属	①必要以上の膜厚をつけない。		篠崎	古川	6	6.2	5.9	4.9	5.1	4.9	5.6	5.5	5.2	105.8%	○ 年間100kg削減達成。仕事量増加も若手の協力で効率よくできた。若手に協力して貰い一緒に努力します。
	75%硫酸	①必要以上の濃度の硫酸を薬品注入タンクに入れない。 ②過度な薬注や脱脂液処理への過剰使用に気をつける		篠崎	緒方	43	38.9	34.7	37.7	48.1	51.1	40.2	39.4	33.1	119.0%	○ 年間を通して是正が1回だけだったので次は是正が無いように取り組んでいきたいと思います
	塩素	①必要以上の濃度の塩素を薬品注入タンクに入れない ②塩素容器内を水洗いし無駄なくタンクへ注入		篠崎	緒方	-	42.2	33.2	31.4	32.3	31.5	31.0	30.4	31.3	97%	○
	苛性ソーダ	①必要以上の濃度の苛性を薬品注入タンクに入れない		篠崎	緒方	-	30.8	19.1	19.3	25.5	27.1	22.4	22	23.7	93%	○
	青化ソーダ	①青化銅・真鍮・代用金めっきの不良を出さない様にする		篠崎	古川	-	0.82	1.02	1.14	0.91	1.09	1.06	1.04	1.18	88%	○ 真鍮めっき・真鍮ブロンズの仕事量が達成を難しくしている。代用金めっき液の自社建浴も使用量増加傾向になる。
	ポリミ No.500 1019クヤ	①塗装作業の効率化 ②塗料の再利用		平井	加藤(貴)	-	0.85	0.64	0.76	0.91	0.62	0.67	0.66	1.14	58%	× 新しいキカイの調整に慣れるまで塗料を多くロスしてしまった
グリーン購入	①環境に配慮した事務用品の購入を推進する	対前年度比3件増件	平井	八幡(直)	-	3	7	7	11	9	10	13	11	84.6%	○ 年間を通して、目標を達成する事が出来た。少しずつではあるが、新しい品目もグリーン購入に加える事が出来る様になってきた。	

※評価 ○=80%以上 △=70%以上 ×=70%未満(2009年4月に改訂) ※評価×の物に対しては、是正策を立てる。 ※加工業が今直面している問題を踏まえて、基準目標値に当たっては年度売り上げに対しての数値を基準することにした。

※二酸化炭素排出係数は毎年新たな数値にせず一定期間固定とし、環境目標の管理や経年比較が可能となる様にする。 ※電気排出係数を0.375(kg-CO2/kWh)とする。 ※ガス排出係数を0.0509(kg-CO2/MJ)単位発熱量を45(MJ/m3N)とする。

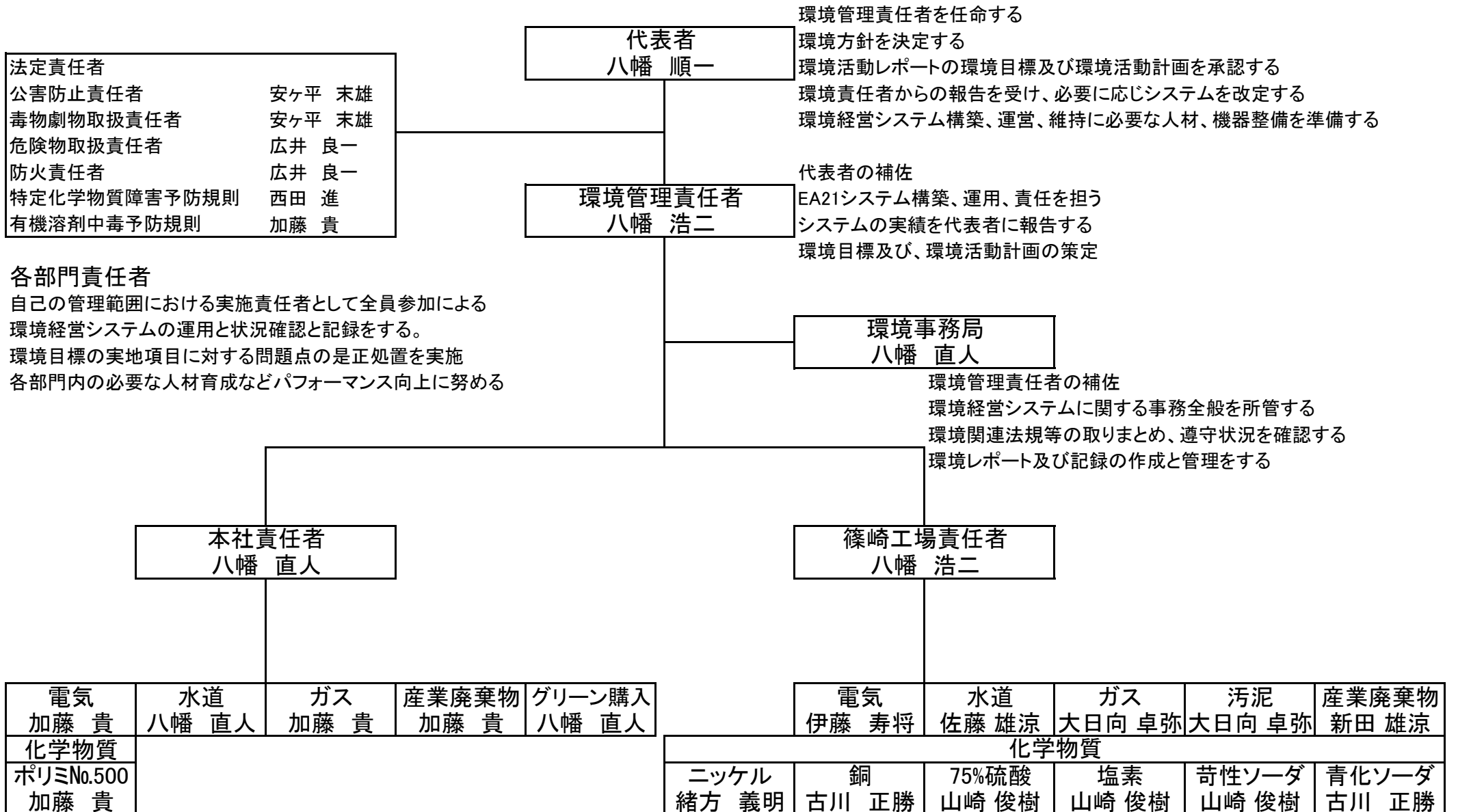
※2016年4月～2017年3月までの数値を2016年度としている。

単年度及び中長期計画

2016年度

環境項目	環境目標	事業所	実績・基準 2015年度	単年度 2016年度	中長期目標		責任者	次年度取組方向
					2017年度	2018年度		
二酸化炭素の削減	電気 使用量	平井	52.50	51.98	51.46	50.94	加藤 (貴)	新しいキカイが入るため、電気、ガス、塗料などの数値が9月以降大きく変化すると考えられるので、目標の見直しなどの対応が必要になると思われる。
		篠崎	505.31	500.26	495.25	490.30	伊藤 (寿)	毎年、前年度比1%削減であれば、デマンド値が上がったりしないよう気をつければ現状維持(不良率低下、効率の良いめっき、こまめな機械整備)で対応できると思う
	ガス 使用量	平井	60.76	60.15	59.55	58.96	加藤 (貴)	新しいキカイが入るため、電気、ガス、塗料などの数値が9月以降大きく変化すると考えられるので、目標の見直しなどの対応が必要になると思われる。
		篠崎	842.10	833.68	825.34	817.09	大日向	今までと同様に現状を維持する事と、早く消せる時は、早めに消す事を心掛けたい。
節水対策	水道 使用量	平井 上水	1.71	1.66	1.61	1.56	八幡 (直)	前年と同様に節水活動の呼び掛けを続けて行きたい。
		篠崎 上水	16.62	16.12	15.64	15.17	佐藤	水の出しっぱなし等を注意するよう呼び掛けていきたい。
		工水	13.37	12.97	12.58	12.20	佐藤	乾燥等で使った工水を可能なら再利用する。 必要以上に水を出さない、使わないように心がける。
		産 廃 物 の 軽 減	産業 廃棄物	平井	1.12	1.11	1.10	1.09
篠崎	7.60	7.52		7.45	7.37	新田	自分でもってきたゴミは、なるべく家にもちかえる。 新しい物をすぐあけず、古い物を最後まで使ってからあける。	
汚泥	汚泥	篠崎	92.59	91.66	90.75	89.84	大日向	有価スラッジとして回収してもらえる業者を見つけたいと思う。 それまでは現状を維持したい。
		化学物質削減	ニッケル 金属	篠崎	22.69	22.24	21.79	21.36
銅金属	篠崎	5.59		5.48	5.37	5.26	古川	膜厚指定の仕事量が増加している為、目標がかなり厳しくなってきましたが、-100kgの達成と稼働時間で少しでも目標に向かって努力していきます。
75% 硫酸	篠崎	40.24		39.44	38.65	37.87	山崎	このまま継続していきたいと思う。
苛性 ソーダ	篠崎	31.02		30.40	29.79	29.20	山崎	このまま継続していきたいと思う。
塩素	篠崎	22.41		21.96	21.52	21.09	山崎	このまま継続していきたいと思う。
青化 ソーダ	篠崎	1.06		1.04	1.02	1.00	古川	稼働時間の増加に伴い、使用量が少しずつ増えてきているので、液管理を中心とした、補給方法
ホ°ミ No.500 1019㍿	ホ°ミ No.500 1019㍿	平井	0.67	0.66	0.64	0.63	加藤 (貴)	新しいキカイが入るため、電気、ガス、塗料などの数値が9月以降大きく変化すると考えられるので、目標の見直しなどの対応が必要になると思われる。
		グリーン購入	対前年度比 3件増加	平井	10	13	16	19

EcoAction 21環境対策組織図



環境関連法規・その他要求事項及び順守状況のチェック

2017年3月31日

区分	法規名称	規制の概要	確認			結果
			平井工場	篠崎工場	書類	
環境	フロン類の使用の合理化及び管理の適正化に関する法律 [フロン排出抑制法]	フロン類の適正な回収・破壊による大気中への放出抑制の遵守		冷却装置	フロン定期点検表	✓
		3ヶ月に1度の簡易点検・1年に1度の定期点検				
水質汚濁	下水道法	排除基準の遵守義務	排水日報及び排水分析集荷表綴	排水日報及び排水分析集荷表綴	排水分析集荷表綴(組合)	✓
		特定施設の設置届出	東京都環境局 関係書類No.1	東京都環境局 関係書類No.1	特定施設の使用届出書	✓
		事故時の応急措置・届出義務	東京都環境局 関係書類No.1	東京都環境局 関係書類No.1	危害防止規定	✓
		排水濃度の測定・記録義務(5年間)	排水日報及び排水分析集荷表綴	排水日報及び排水分析	排水分析集荷表綴(組合)	✓
	改正水質汚濁防止法	有害物質使用特定施設の点検	東京都環境局 関係書類No.1	東京都環境局 関係書類No.1	有害物質使用特定施設と設備のチェックシート	✓
廃棄物	廃棄物の処理及び清掃に関する法律 [廃棄物処理法]	産業廃棄物の運搬又は処分を自らおこなう場合の基準	産業廃棄物搬入関係	産業廃棄物搬入関係	産業廃棄物搬入承認書	✓
		産業廃棄物の保管基準	平井工場 保管場所	篠崎工場 保管場所	看板	✓
		産業廃棄物の運搬又は処分を委託する場合の委託先	産業廃棄物搬入関係	産業廃棄物搬入関係	特別管理産業廃棄物処分業許可証 特別管理産業廃棄物収集運搬業許可証	✓
		産業廃棄物の運搬又は処分を委託する場合の基準	産業廃棄物搬入関係	産業廃棄物搬入関係	特別管理産業廃棄物処分業許可証 特別管理産業廃棄物収集運搬業許可証	✓
		特別管理産業廃棄物管理責任者の設置義務	PCB廃棄物の保管及び処分状況等届出書 産業廃棄物処理報告書		特別管理産業廃棄物管理責任者設置報告書	✓
		産業廃棄物管理票の交付義務	平井 事務所	平井 事務所	産業廃棄物管理票交付等状況報告書・マニフェスト	✓
		管理票の記載事項	平井 事務所	平井 事務所	マニフェスト(照合確認)	✓
化学物質	毒物及び劇物取締法 [毒劇法]	毒物劇物取扱責任者の設置・届出	毒劇物取扱責任者届(変更届)	毒劇物取扱責任者届(変更届)	毒劇物取扱責任者届変更届	✓
		毒物劇物取扱責任者の資格	毒劇物取扱責任者届(変更届)	毒劇物取扱責任者届(変更届)	合格証書(大学卒業証書)	✓
		毒物劇物の取扱			MSDS	✓
		毒物劇物の表示	倉庫	倉庫	看板	✓
		毒物劇物の事故時の応急措置・届出、盗難紛失時の届出	東京都環境局 関係書類No.1	東京都環境局 関係書類No.1	危害防止規定	✓
		毒物劇物の取扱に関する届出 (電気めっき業者がシアン化合物を取扱う場合は届出義務有り)	東京都環境局 関係書類No.1	東京都環境局 関係書類No.1	特定施設の使用届出書	✓
		特定化学物質の環境への排出量の把握等及び管理の改善に関する法律[PRTR法]	事業者の責務	平井 事務所	平井 事務所	作業環境測定記録・MSDS設置・除害装置
化学物質の排出量、移動量の把握及び届出	平井 事務所	平井 事務所	環境負荷の自己チェック	✓		
MSDSの提供	平井 事務所	平井 事務所	MSDSPlus	✓		
労働安全衛生法	安全衛生推進者の選任(10~49人)の事業場		平井 事務所	平井 事務所	環境活動関連責任者リスト	✓
		作業環境測定の義務	平井 事務所	平井 事務所	計量証明書(粉じん)・(クロム・シアン・有機溶剤) 測定結果報告書	✓
		健康診断の義務	平井 事務所	平井 事務所	健康診断結果報告書	✓
	環境物品等の調達の推進に関する基本方針 [グリーン購入法に基づく基本方針]	グリーン購入を行なう	平井 事務所	平井 事務所	環境方針	✓
その他	有機溶剤中毒予防規則 [有機則]	有機溶剤の取扱所での掲示	塗装場		看板	✓
		有機溶剤作業主任者の選任	塗装場		看板	✓
		局所排気装置の定期自主点検の実施	篠崎 事務所	篠崎 事務所		✓
		作業環境測定の義務	平井 事務所	平井 事務所	計量証明書(クロム・シアン・有機溶剤) 測定結果報告書	✓
	特定化学物質障害予防規則 [特化則]	特殊健康診断の実施・報告	平井 事務所	平井 事務所	健康診断結果報告書	✓
		密閉又は局所排気装置の設置義務	塗装場	現場	局所排気装置	✓
		関係者以外の立入禁止処置	現場	現場	看板	✓
騒音規制法 振動規制法	特定化学物質作業主任者の選任	特定化学物質作業主任者の選任	現場	現場	看板	✓
		作業環境測定の義務	平井 事務所	平井 事務所	計量証明書(粉じん)・(クロム・シアン・有機溶剤) 測定結果報告書	✓
		健康診断の義務	平井 事務所	平井 事務所	健康診断書	✓
		空気圧縮機及び送風機 (原動機の定格出力が7.5kw以上のものに限る。)	塗装場	現場	局所排気装置	✓
条例	東京都環境基本条例	環境負荷の低減の努力	平井 事務所	平井 事務所	環境方針	✓
		公害防止・自然環境保全に必要な措置	平井 事務所	平井 事務所	環境方針	✓
	都民の健康と安全を確保する環境に関する条例 [東京都環境確保条例]	工場認可及び工場変更認可	平井工場 工場認可書	篠崎工場 工場認可書	工場変更認可書	✓
		公害防止管理者の選任と届出	平井工場完了届 下水道局	篠崎工場 工場認可書	東京都公害防止管理者選任届出書	✓
		適正管理化学物質の使用量等の報告	社長室		第一種指定化学物質排出量及び移動量届出書	✓
東京都下水道条例	東京都下水道条例の責任者の選任と届出	平井工場完了届 下水道局		水質管理責任者選任届出書	✓	

評価の結果、過去1年間に渡り、環境関連法規への違反・訴訟はありません。

八幡鍍金工業株式会社

代表者による全体の評価と見直し 17年03月31日

昨年よりも売上が減少した今年度。全体的に達成率が下がっている、上がっているのは、スラッジ、ニッケル、銅金属、硫酸。硫酸以外は昨年、実施した環境活動計画見直しで、その専有ラインしか使用していないと、断定できる物は、その占有ラインの売上のみでの環境活動計画を立てる事によるところだ。これは、青化ソーダ、排水での塩素でも、同様の事が言えるので来年度からは実施する。

しかし、本来ならば、3 か月毎に行っている、各当事者（環境責任者）の評価と見直しで、この案件があがってこないのは、新しい責任者にして更新時に、引き継ぎがうまく行われていないのではないかと感じた。とはいえ、売上減少のなかで、ニッケルと銅金属の占有ライン売上による、達成率が100%を超えているのはEA21がしっかりと遂行されていることだと思う。

達成しなかった項目を見てみると、平井の塗装作業に使用されている、ポリミ No.500 1910 クリアのみが達成率58%と著しく落としている、これは平井の塗装機を新しくした為に、塗料の吐出量が変わったことによるデータの変動というのが、現場会議でも確認されており。そのほかの環境項目においては軒並み、90%前後と、売上減少が直接的な原因だ。

EA21 の活動も今年で、9年目。しっかり定着したと思える半面、マンネリ化しないように、若手での各環境項目での責任者の異動を行った。今年は責任者の異動は特に行わないが、より一層の使命感をもって環境項目に取り組んでもらうのと同時に他の社員も一丸となって、EA21 に真剣に向かい合い、環境問題の最善の選択肢を選べる企業を目指したい。

代表の見直し結果

	必要ナシ	必要有
① 環境方針の変更	<input checked="" type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
② 環境目標の変更	<input checked="" type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
③ 環境活動計画の変更	<input type="checkbox"/>	<input checked="" type="checkbox"/>
④ 環境経営システムの変更	<input checked="" type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>

以上

八幡鍍金工業株式会社
代表取締役社長

八幡川一